

(様式1)

令和6年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 027	提案機関名 神奈川県 畜産課
要望問題名 本県における乳牛群能力検定事業参加に対する酪農家の阻害要因の検討について	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 本県の検定農家率は27.0%で全国数値61.3%の半分以下の検定率となっており、都府県数値45.4%と比較しても低い水準にある（令和3年度末 家畜改良事業団資料）。乳牛群能力検定の参加と検定成績の活用は、乳質改善、牛群の適正管理につながる基礎的な技術で、酪農経営におけるベンチマーキングの一手法として、酪農経営の収益性向上に対して有効と考えられる。本県酪農家が検定事業参加に対し、阻害要因となる事項について、心理的、物理的な面など、多方面から要因について分析、考察していただきたい。	
解決希望年限	<input checked="" type="checkbox"/> ①1年以内 <input type="checkbox"/> ②2～3年以内 <input type="checkbox"/> ③4～5年以内 <input type="checkbox"/> ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	<input type="checkbox"/> ①農業技術センター <input checked="" type="checkbox"/> ②畜産技術センター <input type="checkbox"/> ③水産技術センター <input type="checkbox"/> ④自然環境保全センター
備考	

回答機関名	畜産技術センター	担当部所	企画指導部
対応区分	<input type="checkbox"/> ①実施 <input type="checkbox"/> ②実施中 <input type="checkbox"/> ③継続検討 <input type="checkbox"/> ④実施済 <input type="checkbox"/> ⑤調査指導対応 <input checked="" type="checkbox"/> ⑥現地対応 <input type="checkbox"/> ⑦実施不可		
試験研究課題名	(①、②、④の場合)		
対応の内容等	牛群検定の参加と検定成績の活用は、酪農経営におけるベンチマーキングの一手法として、酪農経営の収益性向上に対して有効と考えています。事業主体である県酪連の調査に対し協力したいと思います。		
解決予定年限	<input type="checkbox"/> ①1年以内 <input type="checkbox"/> ②2～3年以内 <input type="checkbox"/> ③4～5年以内 <input type="checkbox"/> ④5～10年以内		
備考			